

姫路城周辺で公衆無線 LAN サービスを活用した観光案内サービスの実証実験開始 ～「姫路いんふお」で利用者の場所に応じた観光コンテンツを配信～

姫路市(市長:石見利勝)と西日本電信電話株式会社 兵庫支店(支店長:鈴木勝男 以下、NTT西日本)は、NTT 西日本の提供する公衆無線 LAN サービスを活用し、利用者の場所に応じた観光案内サービス等の実証実験を 2015 年 3 月 27 日より実施することといたしました。

1. 期間

2015 年 3 月 27 日(金)～2015 年 9 月 30 日(水)

2. 概要

本実証実験は、観光客に世界遺産・国宝姫路城を中心とした、姫路市での観光をより楽しんでいただくとともに、商店街などまちなかを回遊していただくために、公衆無線 LAN サービスと専用アプリ「姫路いんふお」^{※1}を提供します。

国内外の観光客にニーズの高い公衆無線 LAN サービスを、姫路城や商店街等を対象に、共通の SSID「HIMEJI_Wi-Fi」を通じて、Wi-Fi インターネット接続を無料^{※2}でご利用いただけます。

また、「姫路いんふお」をご利用いただくことにより、観光情報の閲覧に加え、場所に連動した観光地、商店街、グルメ、お土産等の情報を無料で受信することができ、満足度の高い観光体験を創出します。

※ 1 場所に連動した情報の受信を可能とするため、NTT サービスエボリューション研究所の「場所連動型情報配信技術」を搭載しています。

※ 2 公衆無線 LAN のご利用は 1 日 10 分×18 回のご利用となります。

「姫路いんふお」の画面イメージ



これらの取り組みを通じて、観光客の満足度向上をめざすと共に、姫路市および地元商店街における観光客の消費や周遊の促進等、地域社会や経済の活性化に寄与してまいります。また、今後は、「姫路いんふお」で提供する情報や掲載店舗の拡大も検討しています。

3. 実証実験のエリア

姫路城、および周辺の観光地と商店街

実証実験に至った経緯

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催決定を受け、日本各地における外国人観光客誘致に向けた動向が大変注目されています。姫路市では、平成27年3月27日の姫路城のグランドオープンを機に、多数の観光客が来られることが見込まれ、おもてなしへの機運が高まっています。一方、NTTグループにおいても、自治体や企業と連携した観光サービスの検討について取り組んでまいりました。

そうした中、Wi-Fiを活用した更なる観光客の周遊・誘客、地域活性化へ向けての取り組みについて、実証実験を行うことで合意に至り、今回の実証実験開始となりました。

本件に関するお問い合わせ先

トライアル全般に関して:

姫路市
産業振興課
TEL:079-221-2522

公衆無線 LAN サービスに関して:

NTT 西日本
兵庫支店
TEL:079-225-2877

別紙 1:「姫路いんふお」について

姫路の観光情報へのポータルアプリとして、各種観光情報にアクセスできるとともに、お城に入場するまでの待ち時間の目安や、場所の連動した情報をサーバから取得します。



姫路の観光情報のポータルアプリ

天守閣の待ち時間

場所にちじた情報を取得することが可能



商店街の情報を表示することが可能



姫路の観光スポットや姫路城の撮影スポットも一覧できます。



姫路の各スポットを
地図上に提示